

平成30年度 佐久市総合計画審議会第1部会（第2回） 会議録

日時：平成30年8月24日（金）

午前10時00分～

場所：佐久市役所602会議室

【出席者】元吉部会長、吉岡副部会長、堀内委員、寺島委員、伊藤委員、依田委員

【事務局】土屋企画課長、木下企画調整係長、大井（哲）、丸田

1 開会

2 議事

(1) 第二次佐久市総合計画前期基本計画の進行管理について

事務局	<p>【資料1】「第二次総合計画前期基本計画進行管理について」説明</p> <p>審議の視点としては、平成29年～平成33年までの計画である「第二次総合計画前期基本計画」の49の施策における進捗状況や今後の方針について、今後市民の満足度を上げていくためにはどのようにしたら良いのかご意見をいただければと考えております。なお、第1部会では第1章、第6章、第7章を担当し、20の施策について審議を行います。それでは、次第に基づき進行させていただきます。</p>
事務局	<p>【資料2】「第二次総合計画前期基本計画 平成29年度進行管理第1部会資料」第1章 生涯にわたり、学び生きる力を育むまちづくり</p> <p>「幼児教育」（1ページ）について説明</p>
委員	<p>保育園に関する部分は、別の章で出ているのでしょうか。</p>
事務局	<p>第4章の「子育て支援・児童福祉」の施策になります。総合計画では128ページとなります。幼児教育と同じような、信州やまほいくや、認定こども園への移行というのはこちらにも出ています。</p>
委員	<p>このような会議の時にいつも聞きますが、この資料は誰のために作っているものなのでしょうか。なぜ、そんなことを言うかという、「幼児教育」と「保育」は違うというのは、公務員の皆さんには当然のことだと思いますが、普通に読むと、なぜ幼稚園のことは書いてあるのに、保育園のことは書いてないかとなります。例えばここに「保育園については何ページ」と入れるとか読み手のことを考えた作りになっていただきたいです。</p>

事務局	この資料は、本審議会で審議後、市民に公表されます。市民の方に今後こういった事に取り組みますという方向を示すものになりますので、より分かりやすいよう、工夫をさせていただきます。
委員	エアコンのことや待機児童のことは記載がありませんが、なくても良いのでしょうか。
事務局	幼稚園の場合は、待機児童ということはありません。エアコンについては、まず、今回の資料は平成29年度の進捗と今後の方針を示したものであり、作成時には今の様な動きがありませんでした。今後、方針として取り組むという方向性が出れば、追加する必要はあるかと思えます。
委員	新聞にも出ていて、これだけ話題になっているのだから、学校だけでなく、保育園や幼稚園へもお願いしたいと思えます。
事務局	担当課として方向性を出せる様であれば追加して行きたいと思えます。
委員	先程の話と同じようなことになりますが、認定こども園など一般の方が知らないようなものには注釈をお願いしたいです。
事務局	対応いたします。
委員	記載にあるように認定こども園を作っていくというのは、子どもが減る中でも、待機児童がかなりいるので園を増やさないといけないということでしょうか。
事務局	現状から言いますと、佐久市には待機児童はおりません。しかしながら、地区によっては、近くの園に入りづらいということは起きております。人口が増えている佐久平周辺や、社会情勢の変化や、働き方改革など影響から特に未満児の需要が増えております。 私立の幼稚園でも、認定こども園化することによって、未満児保育の部分に力を入れていくといった経営方針を打ち出すところが出てきているということだと思います。
部会長	他にはないでしょうか。ただ今出た意見は、部会の報告の中に意見として付記をお願いします。よろしいでしょうか。

<p>部会長</p>	<p>(異議なし)</p> <p>では、次の説明をお願いします。</p> <p>「学校教育」(2ページ)について説明</p>
<p>委員</p>	<p>この内容には理科専科のことも入っているのでしょうか。教育の色々な問題や課題は、教員の数を増やせばだいぶ解決できると現場では思っています。例えば発達障害への対応など丁寧にやる必要があります、教員が1人増えれば全然違うと思います。理科専科は効果が出ているようですのでそういったことを平等の観点からも是非広げていただきたい。</p> <p>それと、働き方改革について記載がないが、色々な取組を学校で行っているが。</p>
<p>事務局</p>	<p>教員の加配については、まず必要な人員は県によって配置されます。県費職員となるわけですが、生徒数が少ない、クラス数が少ないといった条件によって配置が付かないといったことがあります。その中で理科支援員のように市費を入れて配置をするということを行っております。そういった意味でも、県に対しておっしゃるように平等の観点からも規模が小さいからつかないのということがないよう要望していくことも重要だと考えています。</p>
<p>委員</p>	<p>出来ても出来なくても、課題や取組で記載した方が良いのでは、書いてないと取り組まないと見えてしまうと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>働き方改革の部分も含めて、行っている取組については担当課と記載できるか調整させていただきます</p>
<p>委員</p>	<p>東中は3学年あわせても8クラスしかありません。だいぶ先生の数が減っていると感じます。部活でも廃部の話が出ているようです。小学校は支援学級など含むとすごく先生の人数が多いように見受けられて、アンバランスという感じがします。</p> <p>小学校は、コミュニティースクールなどで地域の方が応援に入るなど、とても手厚く感じるのですが、中学は廃部になってしまうということで、これからクラスが減るようであれば、どんどん人も減らされてしまうように感じます。小学校と中学校、学校の大きさで違うと思うのですが、どんどん先生</p>

事務局	<p>がいなくなると、生徒だけでなく残った先生も気の毒だと感じます。その辺りを市全体で見ていただきたいと思います。</p> <p>それと、エアコンについては実際に子どもが、夏休み明け暑かったと言っているのを聞きました。お金がかかる事業だと思いますが、市が率先して他の事業を抑えても取り組んで欲しいと思いました。</p> <p>人口減少が進む中、子どもが減るとそういった弊害は出てくる部分はあると思う。学校も適正な規模で維持できるか考えていかなければならないと認識しております。</p> <p>エアコンについては、コストの部分も含め、全て一緒に入れられるのかといった課題や、夏休みを伸ばすという別の取組もあると思います。そういった議論もされていくと思いますので、ご意見として担当課に伝えさせていただきます。</p>
委員	<p>今後の方針の一番上に、「地域と学校が連携し」とあるが、コミュニティースクールの取組の中で、その中心となる考えが市として示されていないと感じます。私もコーディネーターをやっているのですが、その部分で迷うところがあります。</p>
委員	<p>私見ですが、PTA、父母や学校の先生が、コミュニティースクールの地域の人に依存しすぎていると思います。良い事なのですが反面やってもらえるのであればそちらに押し付けてしまえとなっていないか心配になります。</p>
委員	<p>時代の変化だと思いますが、お母さんたちの就労環境が整ってきた、そのことによって欠けた部分を地域が担っていくということだと思いますが、その部分がはっきりしないと、地域に依存しているという声が出てしまうと思います。だからこそコミュニティースクールをどうしていくのが大事だと思います。</p>
事務局	<p>社会情勢が変わってきた中、地域全体で子どもを育てていくという動きがあるかと思います。PTAの皆さんも、子育て、仕事の真ただ中でなかなか関われない部分もあると思います。そこをおじいちゃんやおばあちゃん、地域全体で支えていくというのが重要だと思います。学校、PTA、地域がお互いに責任を押し付け合うという形になっては、負の連鎖となってしまうと思います。PTAとしても学校から「働き方改革だから、これはPTAで今後やって下さい」と言われても、「私達も働いているんですが」となってしまう</p>

	<p>のは当然だと思います。そこを解決していくのは非常に難しいことだと思います。</p> <p>いただいたご意見は、今後のコミュニティースクールの運営に生かすため担当課にお伝えします。</p>
部会長	<p>他にはないでしょうか。ただ今出た意見は、部会の報告の中に意見として付記をお願いします。よろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
部会長	<p>では、次の説明をお願いします。</p>
事務局	<p>「高校教育・高等教育」(3ページ)について説明</p>
委員	<p>この奨学金には、高校生は対象でないのでしょうか。</p>
事務局	<p>佐久市奨学貸与制度は高校生もあります。SAKU コスモス育英基金奨学金は大学生のみです。</p>
委員	<p>今後の検討にある予約採択制については、高校に進学する場合も使える様に是非していただければと思います。</p>
事務局	<p>高校生も奨学金の対象であるというところは明確化させていただきます。また、予約採択制についてもご意見として担当課に伝えてまいります。</p>
部会長	<p>他にはないでしょうか。ただ今出た意見は、部会の報告の中に意見として付記をお願いします。よろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
部会長	<p>では、次の説明をお願いします。</p>
事務局	<p>「青少年健全育成」(4ページ)について説明</p>
委員	<p>中学校海外研修については、モンゴルの方が人数が集まらないようですが、これは受け入れるホームステイに不安があるということのようです。言</p>

	<p>った子は満足して帰ってくるので、その辺の不安感をなくすような PR が必要だと感じます。</p>
事務局	<p>モンゴルについては、割と情報が少なく不安を感じる親御さんも多いようです。しかし行ったお子さんは、本当に貴重な体験をして満足して帰ってきます。効果的な PR ができるよう取り組む必要があると思います。</p>
委員	<p>行く場合の金銭負担はどの程度になるのでしょうか。</p>
事務局	<p>渡航費等の 3 割を負担いただいています。8 日間行きますのでそれなりの額になりますが、平成 29 年度で、モンゴルが 94,000 円、エストニアが 185,000 円でした。</p>
委員	<p>ただ 18 万と言えば高く感じるが、55 万円以上かかるものに、18 万程度で行けるということであれば、それだけでも PR になるのではないのでしょうか。</p>
部会長	<p>他にはないでしょうか。ただ今出た意見は、部会の報告の中に意見として付記をお願いします。よろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
部会長	<p>では、次の説明をお願いします。</p>
事務局	<p>「文化・芸術」(5 ページ) について説明</p>
委員	<p>文化の施策では、よく「保護から活用へ」と言われています。保護だけで活用をしないと、文化に対する関心は高まらないと思います。いずれにしても、アンケートで 7 割の人が「文化・芸術が盛ん」と思っていないというのはすごい数字ですね。</p> <p>高校の文化活動を見ても、佐久市だけ、小諸に行ったり、上田、軽井沢に行くようになってしまっています。箱ものというのはいけないことなのかもしれませんが、見えないことだけにお金をかけても人は来てくれないのではないのでしょうか。県立武道館の活用というのもあるのでしょうか。</p>
事務局	<p>県立武道館は、アリーナ席まで入れると 3,500 人程度入れる構想とな</p>

	<p>っています。サントミュージゼが1, 500人なので今まで長野に来なかったような興行も行われるのではないかと期待はあります。クラシックなども色々なホールで最近は行われるようになってきていますので、文化的な活用も想定しているようです。</p>
委員	<p>そうなると、市民力や企画力が大事だと思います。松本市の様に小澤征爾さんや中村座の歌舞伎といったチケットが市民だけで売れてしまう、そういった市民の力が必要だと思います。</p>
委員	<p>近代美術館のところに、市民自らの展覧会の開催のため視聴覚室を貸しているとありますが、ここに臨書展の作品を展示していることを記載してはどうでしょうか。多くの市民や、小中学生にも応募していただきたいと考えています。</p>
事務局	<p>追加するよう調整いたします。</p>
部会長	<p>他にはないでしょうか。ただ今出た意見は、部会の報告の中に意見として付記をお願いします。よろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
部会長	<p>では、次の説明をお願いします。</p>
事務局	<p>「生涯学習」(6ページ)について説明</p>
委員	<p>高齢者大学や大学院を卒業された方はどうなるのでしょうか。</p>
事務局	<p>地域の生涯学習の講師やリーダーとして活動いただいております。</p>
委員	<p>生涯学習の面では、子育て世代の方にも目を向けていただきたいと思えます。</p>
事務局	<p>若い人も参加したいと感じられる講座も企画していく必要があると考えております。今後の方針にも記載がありますが、子育て世代を対象にしたアンケートの実施も企画しております。</p> <p>例えば、仕事帰りに参加できる講座といったものが、もっとあっても良い</p>

	のではと思います。
部会長	<p>他にはないでしょうか。ただ今出た意見は、部会の報告の中に意見として付記をお願いします。よろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
部会長	では、次の説明をお願いします。
事務局	「スポーツ」(7ページ)について説明
委員	佐久市には多くのスポーツ団体があると思いますが、そういった団体にもっと助成などしていただけないでしょうか。全国大会に出たりする子どもも多く輩出している団体もあります。
事務局	スポーツ少年団については、7時までの競技場使用料を無料化や、減免といった補助はしております。
委員	全国大会などに出ると宿泊もあります。せっかく地域の子が活躍しているのだからそういった補助があっても良いのではないのでしょうか。
事務局	中学生など学校関係の場合は、全国大会へ出た場合に激励費が出ます。様々なスポーツ団体がある中、補助の拡充などは難しい部分が多いかと思えます。施設についても限られた財政の中、受益者負担の考えもあると思いますが、いずれにしてもご意見は担当課にお伝えさせていただきます。
部会長	<p>他にはないでしょうか。ただ今出た意見は、部会の報告の中に意見として付記をお願いします。よろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
部会長	では、次の説明をお願いします。
事務局	「人権尊重社会」(8ページ)について説明
部会長	人権尊重社会についてご意見等ある方いますか。

	(特になし)
部会長	では、この内容で進めていただくということで、次の説明をお願いします。
事務局	「男女共同参画社会」（８ページ）について説明
委員	男女共生ネットワークにおいても、高齢化や加入団体の減少という課題を抱えております。様々な活動を行っている若い女性を呼び込むために活動しているが、アピールするようなホームページもありません。事務局である市でそういったホームページなどを作っただけなのではないでしょうか。先進的な取組をしている人たちの紹介もできません、 それと、今までの取組だけでなく、若い人たちがわくわくするような男女共同参画の目標があっても良いのかなと思います。
事務局	必要なものは作っていく必要があると思います。担当課にお伝えさせていただきます。
委員	各種委員会などの女性の登用を推進していると思うが、何か数字はありますか。
事務局	男女共同参画の計画の中において、数値的な目標（平成33年度に33%）は持っています。なお、この総合計画審議会はすでにその数字を達成しております。
部会長	他にはないでしょうか。ただ今出た意見は、部会の報告の中に意見として付記をお願いします。よろしいでしょうか。
	(異議なし)
部会長	以上で本日の全ての審議が終了となります。(2)について事務局からお願いします。

(2) その他

次回の開催：9月7日金曜日、午前10時00分 市役所6階602

会議室

3 閉会